



第3回県部活動地域移行連絡会

神奈川県教育委員会 教育局指導部保健体育課
神奈川県教育委員会 教育局支援部子ども教育支援課

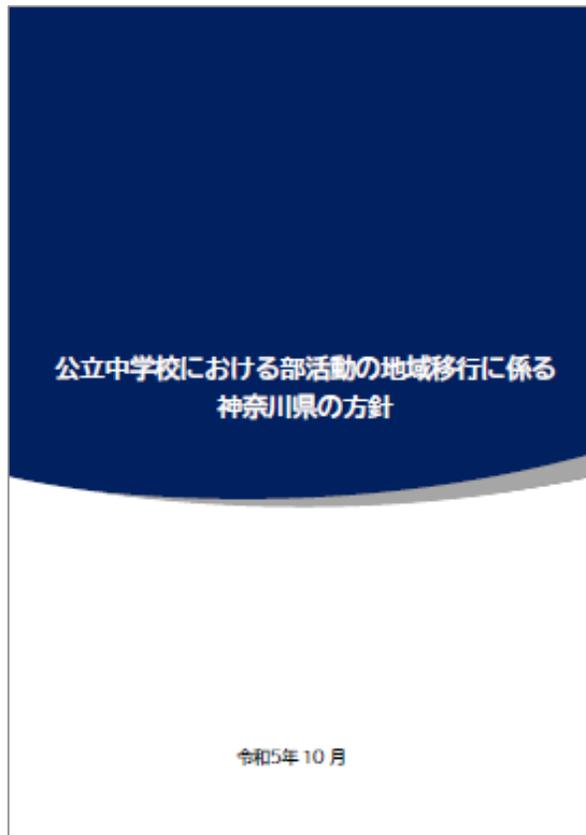
方針の策定について

令和5年度からの部活動改革の推進期間に、県内の市町村及び市町村教育委員会が、地域の実情に沿って公立中学校における部活動の地域移行を段階的に進めていけるよう、行政やスポーツ・文化芸術活動等に係る関係者等の意見を聴取する検討会を設置し、検討を重ね、方針をまとめた。

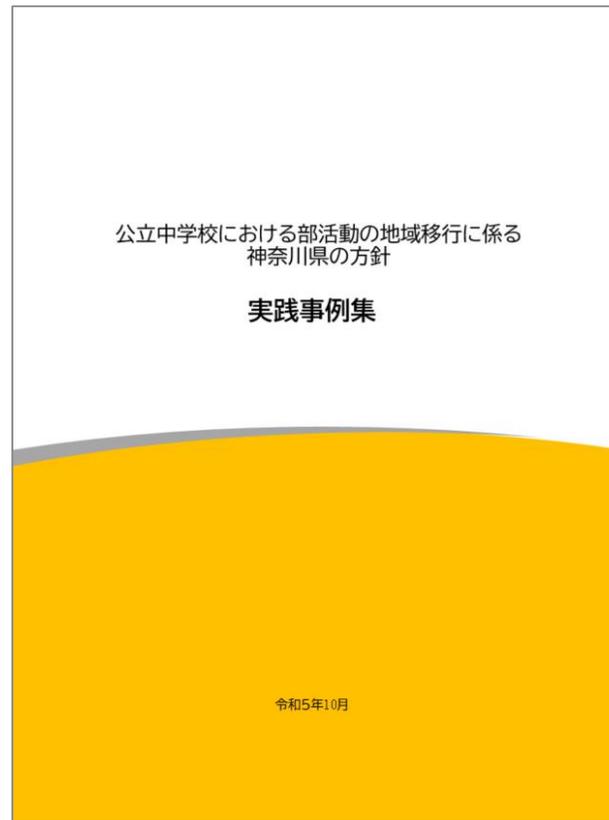
➡市町村は、国のガイドラインを踏まえ、県の方針を参考に各市町村の方針等を策定。

神奈川県の方針について

本編



事例集



+

部活動の地域移行の取組の方向性を示すもの

県内市町村における部活動地域移行の取組事例を掲載

必要に応じて改定
(改革推進期間である令和5～7年度の方針)

年1回程度改定
(追録的管理)

県教育委員会保健体育課ホームページに掲載しています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cy3/gkt/chiikiiku.html>



神奈川県の方針の概要

策定の趣旨

国のガイドラインを踏まえ、令和5年度から令和7年度までの改革推進期間に、**県内市町村が、その実情に応じて公立中学校における部活動の地域移行を段階的に進めていけるよう**、取組の方向性などに関し、県として一定の方針を示すもの。
※公立中学校の生徒を主な対象とし、国立及び私立学校については、本方針を参考にしつつ、学校等の実情に応じて取り組むことが望ましい。

基本的な考え方

- ① 持続可能な活動環境の整備
- ② 部活動指導員と外部指導者の活用
- ③ 地域の実情に応じた取組
- ④ 先行事例の波及

主な内容 地域移行に向けた県・市町村・学校、地域クラブそれぞれの役割や取組の方向性を示す

■ 地域移行を進める体制づくり

- 協議会等の検討体制の整備
首長部局の地域スポーツ・文化芸術担当部署、教育委員会、スポーツ等関係団体等の関係者による協議会等の設置 等
- 指導者の確保
人材バンクの設置、教員の兼業兼職等による指導人材の確保、指導者の資質向上 等

■ 大会等の参加の在り方の見直しと参加機会の確保

- 大会参加資格の緩和、大会の統廃合等に係る働きかけ
- 外部指導者による大会引率 等

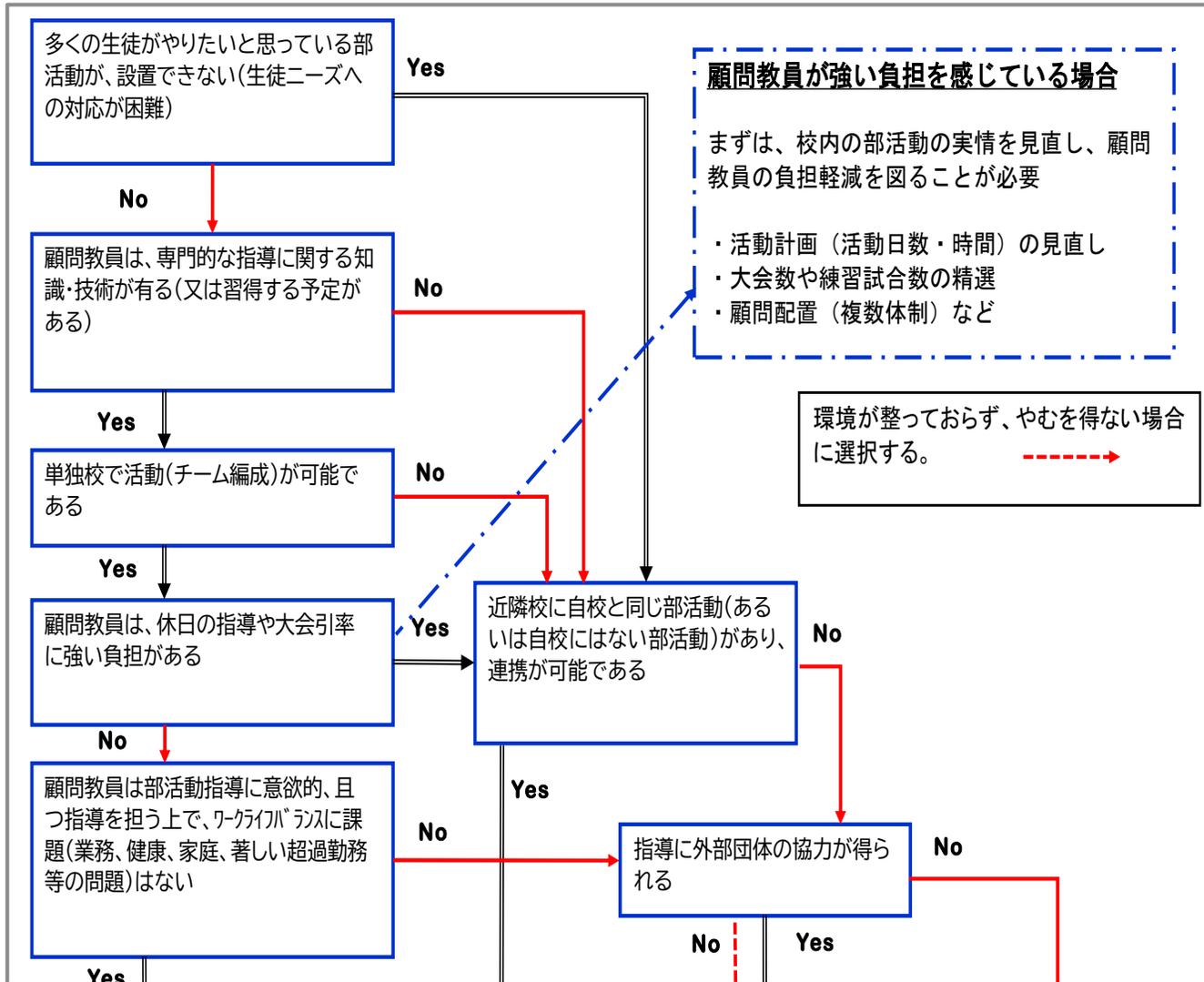
■ 段階的な地域移行に向けた取組

- 適正な運営体制の整備
適切な活動時間の確保、施設利用の簡便化、生徒の志向に応じた活動の提供、保護者との連絡体制の整備 等
- 地域クラブ活動等に係る費用、保険
施設利用料の低廉化、個人賠償責任保険への加入 等

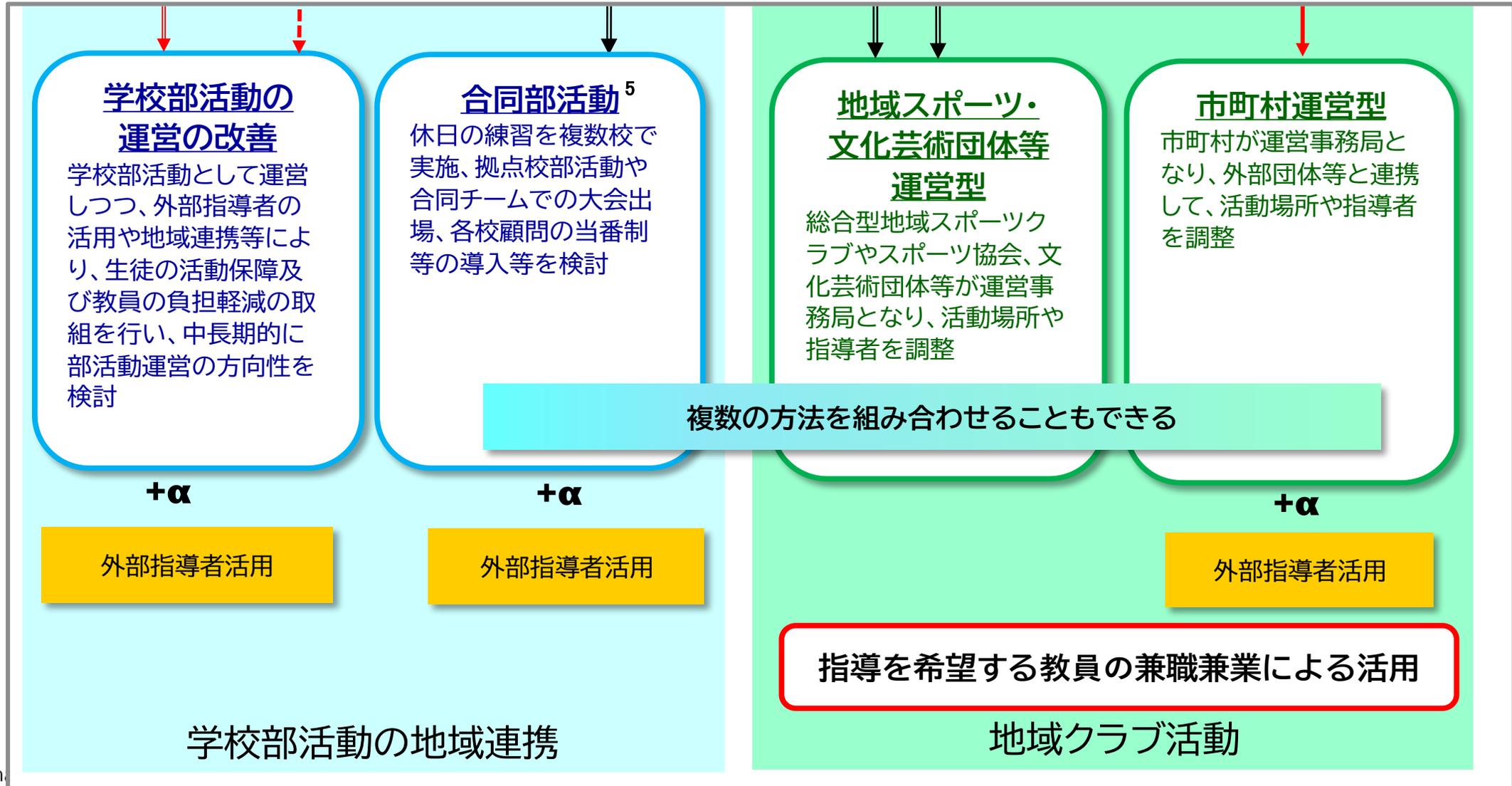
■ 地域移行に向けた様々な選択肢

- 学校部活動及び地域クラブ活動の環境整備に向けた検討フォー
- ー
- 地域クラブ活動への移行における運営形態の類型（国のガイドライン）

地域の実情に応じた環境整備の検討のためのフロー



地域の実情に応じた環境整備の検討のためのフロー



令和 6 年度の県の取組について

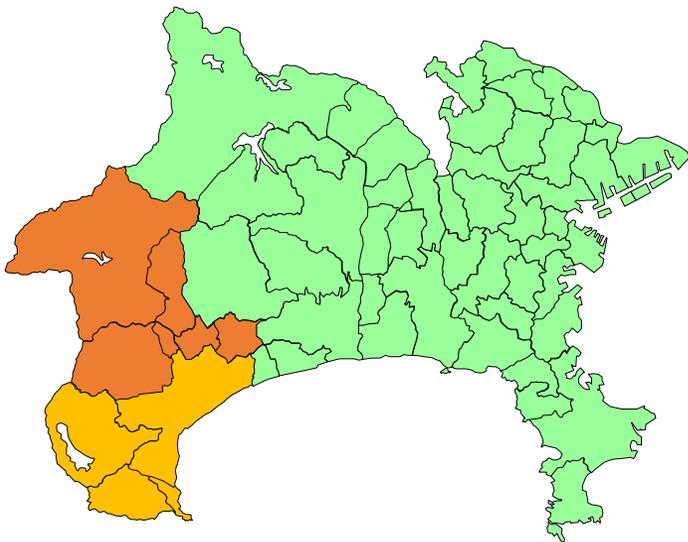
主な取組について

- ① 県地域クラブ活動コーディネーターの配置
- ② 部活動指導員配置拡充
- ③ 実証事業の取組成果の普及
- ④ 人材データベースの活用促進
(かながわ地域クラブ活動指導者データベース)

令和5年度の地域クラブ活動コーディネーターの取組について

柱となる取組

現時点では、市町村コーディネーターがほとんど配置されていないことから、当面の間、国の事業スキームにかかわらず、本県独自に業務内容を設定する。



① 各市町村の地域移行の取組の進捗状況の把握

➡ 県西地区を中心に、検討及び取組の進捗状況を把握する。

② 近隣市町村間の連携に係る情報提供

➡ 近隣市町村の連携に資するよう、県が把握した各市町村の情報を共有する。

③ 調整・助言による支援

➡ 地域クラブと市町村・学校との関係構築について調整・助言による支援、人材DB登録者の周知を行う。

④ 地域移行に係る協議会及び連絡会等への参画

➡ 市町村が実施する地域移行に係る会議等に参加し、情報提供や地域の課題解決に向けた検討等に助力するほか、県が主催する連絡会の企画等に参画する。

市町村との情報交換から

市町村の課題

保護者や生徒・教員の周知・理解

ニーズの把握

受益者負担

生徒の移動・送迎

現場の意向の反映

他市町村との広域連携

教育委員会と首長部局との連携

活動場所の確保

兼職兼業

大学や企業との連携

受け皿となるクラブとの連携

学校施設の使用方法

指導者の確保

市町村との情報交換から

課題：保護者や生徒へどのように周知していくか

市町村の役割

地域や学校、地域クラブ、関係団体等に対し、部活動の地域移行に係る理解を深めるための説明会等を実施するなど、広く情報を周知するよう努める。

地域クラブ活動運営団体・実施主体の役割

中央競技団体等の支援や助言を受けつつ、各競技種目の指導者の養成・派遣や活動プログラムの提供などにより、地域スポーツ・文化芸術等の環境の整備に参画する。

市町村との情報交換から

課題：地理的に移動が困難な地域がある

市町村の役割

地域クラブ活動等に生徒が参加する際の移動については、安全かつ費用負担の少ない利便性を考慮した交通手段を検討する。

地域クラブ活動運営団体・実施主体の役割

実施する活動の内容を踏まえ、施設の規模、安全性、生徒の移動、生徒の経費負担等、総合的な観点から利用する施設を選定する。

市町村との情報交換から

課題：市町村単独で進めるのは困難

市町村の役割

学校と地域クラブ活動の運営団体・実施主体との調整を行い、地域移行を円滑に進めるために、関係者間の調整等において中心的な役割を果たすコーディネーターなどを活用することが望ましい。

地域クラブ活動運営団体・実施主体の役割

県・市町村が開催する協議会等に参加し、積極的に情報収集に努め、緊密な連携体制を構築する。

各市町村に共通する主な課題

指導者不足

運営を担う
団体不足

活動場所不足

小規模自治体では…

単独の市町村での
取組は困難！

という声も

地域移行に係る広域的な連携
も視野に入れた検討も重要

例えば

- 一つの総合型地域SCが複数市町村の部活動を受入れ
- 近隣市町村の地域クラブからの指導者派遣 など